

発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第28週4.4人、第29週4.6人とやや高い状態で推移しており、地域別に見ると松山市保健所、中予保健所、八幡浜保健所、宇和島保健所で多発しています。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は、第28週2.7人から第29週2.1人と減少していますが、西条保健所で多く、四国中央保健所でやや多い状態です。これらの感染症は、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物などによって感染が広がります。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行し、おむつを交換するときには汚染が拡大しないよう、排泄物を適切に処理しましょう。また、タオルやコップの共用は避けましょう。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の届出が1例(中予保健所管内在住)ありました。この疾患は、マダニが媒介する感染症ですので、野山や畑、草むらに入る場合は、肌が露出しない服装(長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋等の着用)を心がけ、防虫スプレー(DEET含有)を使用するなど、マダニに咬まれないよう十分に注意しましょう。

レジオネラ症の届出が3例ありました。この疾患は、レジオネラ属菌に汚染された循環式浴槽水や噴水、加湿器などのエアロゾル(目に見えないほどの細かい水滴)を吸い込むことで感染し、肺炎などを発症することがありますが、ヒトからヒトへの感染はありません。高齢者や免疫力が低下した人は、急激に重症化し死亡することがあるため、早期治療が重要です。全身倦怠感、頭痛、筋肉痛などの初期症状が現れた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 6例
- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 2例(O157:20歳代女性、O血清型別不明:30歳代男性)
- 四類感染症 : 重症熱性血小板減少症候群 1例(80歳代女性、県内累計28例)
レジオネラ症 3例(60歳代男性、70歳代男性、80歳代男性)
- 五類感染症 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(60歳代男性)
クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性プリオン病古典型、70歳代女性)
侵襲性髄膜炎菌感染症 1例(40歳代男性)
梅毒 1例(30歳代女性、2018年県内累計38例)
百日咳 6例(男性:10歳未満2例、10歳代2例、40歳代1例、女性:10歳代1例)

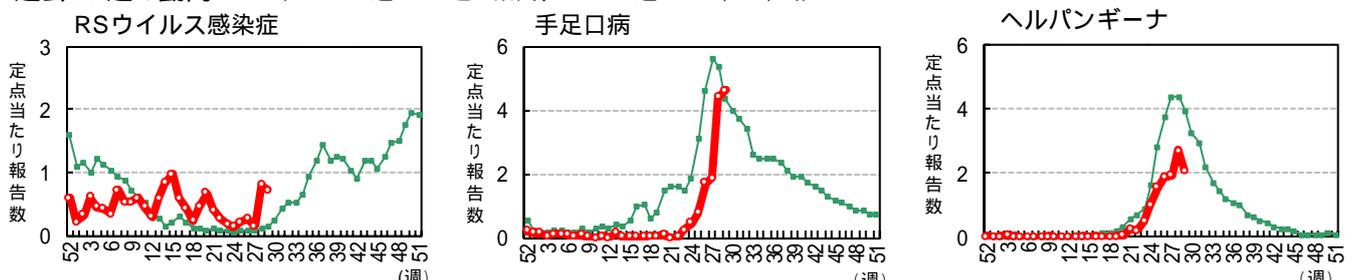
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RSウイルス感染症	➡ 0.7	横ばい。西条保健所で多い。
手足口病	➡ 4.6	横ばい。松山市、中予、八幡浜、宇和島保健所で多発。
ヘルパンギーナ	↘ 2.1	減少。西条保健所で多く、四国中央保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- RSウイルス感染症 : [東予] 西条市でみられているようです。
[中予] 散発的にみられます。 [南予] みていません。
- 手足口病 : [東予] みられてきていますが、まだ多くありません。 [中予] 流行しています。典型例が殆どです。 [南予] 県下全域で増えてきていますが、中でも南予が顕著です。
- ヘルパンギーナ : [東予] まだみられます。 [中予] 少し増えています。
[南予] 少ないですが時々みられます。

過去30週の動向 (○:過去30週の動向、●:過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

第 25 週から第 27 週に西条及び松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルス A2 型が 1 例、コクサッキーウイルス A10 型が 2 例検出されました。

第 25 週及び第 26 週に松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A10 型が 1 例、コクサッキーウイルス A16 型が 1 例検出されました。

第27週に西条で採取された発疹症患者検体からエコーウイルス18型が1例検出されました。

この他、第27週から第30週に採取された手足口病患者検体等が搬入されており、現在検査中です。

過去 5 週 検出病原体

(2018 年 6 月 18 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
25	6/18～6/24	西 条	ヘルパンギーナ	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	手足口病	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1
26	6/25～7/1	西 条	ヘルパンギーナ	コクサッキーA2	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
27	7/2～7/8	西 条	発疹症・不明発疹症	エコー 18	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2018							
	2	3	4	5	6	7		
ウ イ ル ス	コクサッキーA2			1	4		5	
	コクサッキーA10				2	1	3	
	コクサッキーA16				1		1	
	エコー4				1		1	
	エコー18					1	1	
	インフルAH3	5	6	7	1		19	
	インフルB(ビクトリア)	3	2				5	
	インフルB(山形)	15	4	1			20	
	ロタ		1	2	3		6	
	ノロ	1		8	2		11	
アデノ		1	1			2		
アデノ3					1	1		
ウイルス計	24	14	19	7	9	2	75	
細 菌	カンピロバクター			2			2	
	A群溶レン菌	1		2	1		4	
細菌計	1		2	3			6	

臨床診断別検出結果(2018年5月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	無菌性髄膜炎	上気道炎	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA2						3		2		5
コクサッキーA10					1	2				3
コクサッキーA16					1					1
エコー4							1			1
エコー18									1	1
インフルAH3	1									1
ロタ				3						3
ノロ				2						2
アデノ3		1								1
ウイルス計	1	1		5	2	5	1	2	1	18
カンピロバクター				2						2
A群溶レン菌			1							1
細菌計			1	2						3

注) 表中の検出数は 7 月 24 日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2018年 第29週 (2018.7.16 ~ 7.22)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
保健所別	四国中央				2	5	7		3				7	1	-	-									四国中央	
	西条			15		10	47		2	8		13	30	1		2									西条	
	今治			1	5	4	14			8	1	3	8			11								1	今治	
	松山市			9	1	11	78		2	77		7	18	2		3	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予			1		8	15			24		2	7	1											中予	
	八幡浜			1		4	8			25		4	4			-	-								八幡浜	
	宇和島					2	8			26		1	3												宇和島	
週推移	愛媛県			27	8	44	177		4	171	1	30	77	5		16									愛媛県	
	1週前			29	15	98	259		10	158		31	98	8		27									1週前	
	2週前	3	3	6	15	99	252		10	69	5	27	72	4		12								2	1	2週前
	3週前	3	3	10	13	146	349		24	63	2	30	69	5	1	16										3週前
年齢別	0-5ヶ月			3			1			2															0	
	6-11ヶ月			7			9			6		5	5												1-4	
	1			13	1	2	25	1	36		15	28												1	5-9	
	2			1	2	2	19		37		7	20				1								1	10-14	
	3			2	1	1	21		35		1	7	1												15-19	
	4				1	10	21		14		1	4													20-24	
	5			1	2	8	21	1	16		1	1	1	2											25-29	
	6					6	8		10	1		3	1												30-34	
	7					5	9	1	5			2				1									35-39	
	8				1		9		1			2													40-44	
	9					5	9		2			1													45-49	
	10-14					3	15	1	6			4													50-54	
	15-19						1																		55-59	
	20-29 ⁵⁾					2	9		1																60-64	
	30-39																								65-69	
	40-49																								70-	
	50-59																									
	60-69																									
	70-79 ⁶⁾																									
	80-																									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	.7	1.7	2.3	1.0			2.3	.3	-	-												四国中央
	西条	-	-	2.5		1.7	7.8	.3	1.3		2.2	5.0	.2			2.0									西条
	今治	-	-	.2	1.0	.8	2.8		1.6	.2	.6	1.6				11.0								1.0	今治
	松山市	-	-	.8	.1	1.0	7.1	.2	7.0		.6	1.6	.2			1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-	.3		2.0	3.8		6.0		.5	1.8	.3												中予
	八幡浜	-	-	.3		1.0	2.0		6.3		1.0	1.0				-	-								八幡浜
	宇和島	-	-			.5	2.0		6.5		.3	.8													宇和島
	愛媛県	-	-	.7	.2	1.2	4.8	.1	4.6	.0	.8	2.1	.1			2.3								.5	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注1) 表中の報告数は7月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。
 注2) 今回の集計は災害により1機関からの報告がなかったため、八幡浜保健所の眼科定点数は0となっています。

愛媛県 定点把握五類感染症 2018年 第28週 (2018.7.9~7.15)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県					
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)				
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)			
保健所別	四国中央			3	2	7	9		2				6	1	-	-										四国中央	
	西条			20	1	23	90		3	20			17	42	1	8										西条	
	今治				6	16	6		1	9			5	20	3	17										今治	
	松山市			5	5	30	124		4	62			3	24	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予			1		14	20		2	17			2	5	1											中予	
	八幡浜					5	7			28			4	1		-	-									八幡浜	
	宇和島					1	3			20																宇和島	
週推移	愛媛県			29	15	98	259		10	158			31	98	8	27										愛媛県	
	1週前	3	3	6	15	99	252		10	69			5	27	72	4									2	1	1週前
	2週前	3	3	10	13	146	349		24	63			2	30	69	5	1										2週前
	3週前			8	34	139	318		20	28			2	32	58	6											3週前
年齢別	0-5ヶ月						2						1														0
	6-11ヶ月			8			11		3			2	12														1-4
	1			14	4	1	37	1	42			19	31	2													5-9
	2			4	2	7	39		49			6	28														10-14
	3			3	4	13	33	1	33			2	7			1											15-19
	4				1	11	27	1	16			1	13														20-24
	5				1	14	32	1	7				4	3		2											25-29
	6				2	16	11	2	7				3	2		1											30-34
	7					9	9	1	1							1											35-39
	8					4	6	1	1																		40-44
	9					10	10																				45-49
	10-14				1	10	28	2							1												50-54
	15-19						2									1											55-59
	20-29 ⁵⁾					3	12																				60-64
	30-39																										65-69
	40-49																										70-
	50-59																										
	60-69																										
	70-79 ⁶⁾																										
	80-																										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	1.0	.7	2.3	3.0	.7		2.0	.3	-	-													四国中央	
	西条	-	-	3.3	.2	3.8	15.0	.5	3.3		2.8	7.0	.2			8.0											西条
	今治	-	-		1.2	3.2	1.2	.2	1.8		1.0	4.0	.6			17.0											今治
	松山市	-	-	.5	.5	2.7	11.3	.4	5.6		.3	2.2	.2		.7		-	-	-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予	-	-	.3		3.5	5.0	.5	4.3		.5	1.3	.3														中予
	八幡浜	-	-			1.7	2.3		9.3		1.3	.3			-	-											八幡浜
	宇和島	-	-		.3	.8	.8		5.0																		宇和島
	愛媛県	-	-	.8	.4	2.7	7.2	.3	4.4		.9	2.7	.2		3.9												愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科	定	点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科	定	点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹	定	点	6	1	1	1	-	1	1	1

注1) 表中の報告数は7月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

注2) 今回の集計は災害により2機関からの報告がなかったため、八幡浜保健所のインフルエンザ・小児科・眼科定点数は、それぞれ6・3・0となっています。

全国 定点把握感染症 2018年 第27、28週 (2018.7.2~7.15)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
27	愛媛県 ⁵⁾	.0	.2	.4	2.7	6.8	.3	1.9	.1	.7	1.9	.1		1.5				.3	
週	近畿		.3	.5	2.1	8.3	.1	.6	.0	.5	3.5	.5		.2					
	香川県			.5	2.0	6.3	.3	3.8	.2	.5	1.0			.3				.1	
	徳島県		1.0	.5	2.0	6.3	.3	3.8	.2	.5	1.0			.3				.1	
	高知県		.0	.3	1.0	3.0	.3	1.5	.1	.4	.1	.2		.3	.1			.4	
	全 国	.1	.5	.6	2.3	5.0	.4	1.7	.3	.5	1.5	.2	.0	.9	.0	.0	.0	.2	.0
	北海道	.0	.5	.9	3.3	3.2	.3	1.1	.1	.3	.1	.1	.1	.8	.1			.5	
	東北	.1	.6	.6	1.9	4.5	.3	.9	.3	.6	.8	.2	.0	.7	.0			.5	
	関東	.1	.3	.8	2.6	5.1	.5	1.0	.7	.6	1.6	.2	.0	1.3	.0		.0	.1	.0
	甲信越北陸	.0	.5	1.0	2.5	4.8	.3	.6	.2	.5	2.5	.2	.1	.9		.0		.2	.1
東海	.0	.3	.4	1.8	4.2	.3	.8	.2	.4	2.0	.2		.5			.0	.2		
近畿	.0	.4	.5	2.0	5.0	.4	1.1	.2	.5	1.1	.1	.0	.6			.1	.2		
中国四国	.1	.5	.4	2.1	5.5	.2	2.1	.1	.5	1.7	.2		.6	.0		.0	.1		
九州沖縄	.3	1.0	.6	2.4	6.2	.4	6.0	.0	.7	1.4	.4		1.6		.0		.1		

(7.11集計)

28	愛媛県 ⁵⁾		.8	.4	2.7	7.2	.3	4.4		.9	2.7	.2		3.9					
	近畿		.6	.4	1.4	5.8	.2	.6		1.0	2.7	.2		.2					
	香川県			.5	1.1	5.6	.2	8.4	.1	.6	3.3	.2		.3				.1	
	徳島県		2.0	.5	1.1	5.6	.2	8.4	.1	.6	3.3	.2		.3				.1	
	高知県		.0	.7	1.3	2.9	.1	2.0	.3	.4	.1	.1		1.0				.1	
	全 国	.1	.7	.7	2.2	4.7	.3	2.1	.3	.5	2.4	.2	.0	.9	.0	.0	.0	.2	.0
	北海道	.0	.6	1.0	3.8	2.9	.3	1.9	.0	.3	.2	.1	.1	1.0	.0			.3	
	東北	.1	.9	.7	1.9	4.3	.3	1.4	.3	.7	1.7	.2		.5	.0	.0		.3	
	関東	.1	.5	.8	2.6	5.0	.3	1.3	.8	.6	2.8	.2	.0	1.2	.0	.0	.0	.2	
甲信越北陸	.0	.7	.9	2.2	4.4	.2	.8	.2	.5	3.5	.2	.0	.5		.1		.1	.0	
東海	.0	.5	.4	1.6	4.0	.2	1.2	.1	.5	4.1	.2		.4		.0	.1	.2		
近畿	.0	.6	.6	1.9	4.6	.3	1.5	.1	.5	1.7	.2		.5	.0	.0	.0	.1		
中国四国	.0	.7	.5	2.0	5.1	.2	2.9	.1	.6	2.0	.2	.0	.8			.1	.1		
九州沖縄	.3	1.5	.7	2.0	5.6	.3	6.1	.0	.7	1.9	.3	.0	2.1	.0	.0	.1	.1		

(7.18集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。

4) オウム病を除く。

5) 災害のため定点数の変更あり。

